

八木興産株式会社安全報告書

スノーウェーブパーク白鳥高原

フーディクウッドリフト

ロマンスリフト

パノラマロマンスリフト

令和6年度版

2023年11月～2024年4月

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠にありがとうございます。

当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組や安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。

八木興産株式会社 代表取締役 八木 寛一

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。索道事業の安全に関する国の法律、倫理的規範に対して名実共に忠実であることを「安全基本方針」として掲げ、社長以下従事員に周知・徹底いたします。

- ① 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程（本規程を含む。以下、「法令等」という。）をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとること。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めます

(2) 安全目標

2025 年度索道輸送安全目標は次の通りです。昨年度、事故の発生はありませんでした。今年度も、索道運転事故等を発生させない様 リフトの整備、安全管理等を重点に置き事故防止に取り組む所存です。

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故

年度、索道運転事故は発生しておりません。

(2) 災害

令和 5 年度、災害による運行停止はありません。

(3) インシデント

令和 5 年度、インシデントはありません

(4) 行政指導等

令和 5 年度、行政指導等はありません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当社では、シーズン営業開始前又は、新規従業員入社の際に施設及び運転取扱についての教育を実施いたします。

(2) 緊急時対応訓練

シーズン営業開始前に、職員一同にて救助訓練を実施いたします。

(3) 安全の為の投資と支出

安全の維持・向上のため、令和5年度は、

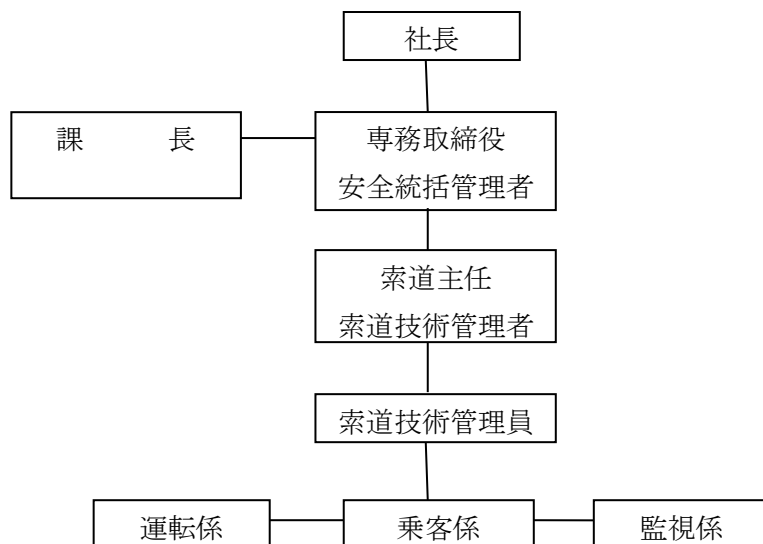
クワッドリフト グリップオーバーホール 押送タイヤ Vベルト ライナー交換

第一ロマンス ライナー交換 グリップオーバーホール

ロマンス グリップオーバーホール

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の債務を明確にしています。



社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
専務取締役 (安全統括管理者)	索道事業の輸送の確保に関する業務を統括する。
課 長	安全統括管理者と共に安全の確保に関する業務を行う。
索道主任 2名 (索道技術管理者)	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。

6. 利用者の皆様の連携とお願い

皆様からのお声を、安全な運行に役立てる為に、ご要望、ご意見を頂きたく下記連絡先をご案内申し上げます。

スノーウェーブパーク白鳥高原 安全管理委員会 宛

〒501-5231 岐阜県郡上市白鳥町石徹白桧峠

TEL 0575-86-3111 FAX0575-86-3113

Eメール inquiries@siratori-k.jp